

経営分析

◆ 研修の概要

【内 容】 社員として欠かせないコスト感覚や数字感覚を養います。御社の財務諸表を題材に、グループ演習と発表を繰り返し実施することで、自社の企業活動への関心を高め、また、企業が経営を続けて行くにあたってのリスクについて考えます。

【到達目標】 経営分析を総合的に行う力を養う。

【対象者】 管理職、営業担当、新入社員
最適人数：20名

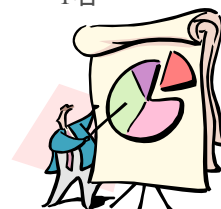
【コース日程】 1日間

【金 額】 **講師費用、テキスト費用等**
ご予算に応じてカスタマイズ可能です。ご相談ください。

◆ 候補講師

御社のご要望にあった数多くの研修実績と好評をいただいた税理士や中小企業診断士などの専門家を講師としてアサインします。

メイン講師 1名



◆ カリキュラム例

| 日程 | 形態 | 項目 | 内容 |
|----|----------|----------------|--|
| 午前 | 座学 演習 | 経営分析ってなに？ | 経営分析に関する現状認識を確認するとともに、補正する。 |
| | | 収益性分析 | 収益性分析について講義を行い、収益性分析の知識を身につける。 |
| | | 【演習】収益性分析 | 自社の財務諸表をもとに収益性分析を行い、その分析力を養う。 |
| | | 安全性分析 | 安全性分析について講義を行い、安全性分析の知識を身につける。 |
| | | 【演習】安全性分析 | 自社の財務諸表をもとに安全性分析を行い、その分析力を養う。 |
| 午後 | 座学 演習 | 生産性分析 | 生産性分析について講義を行い、生産性分析の知識を身につける。 |
| | | 【演習】生産性分析 | 自社の財務諸表をもとに生産性分析を行い、その分析力を養う。 |
| | | 【演習】A社とB社の経営分析 | グループでA社とB社について、経営分析を行い、まとめる。自社がどちらの企業と取引すべきかを検討することから、経営分析を総合的に行う力を養う。 グループ毎に順に発表を行い、講師よりコメントを行う。経営分析を総合的に行う力とプレゼンテーション能力を養う。 |

◆ 実績

■2008年5月 大手医療検査企業様
新入社員研修

◆ 受講者の声

「どの数字を見れば、安全性や収益性が計れるのかがわかりました」

「経営・収益性・安全性分析など今まで何となく理解していたことの知識が深められてよかった」

「講義は非常にわかりやすく、発表後の講評は自分が気づかなかったことを気づかせてくれたので参考になった」

「グループワークや発表を通じて理解できるようになった」